



はじめに

『Cisco Nexus 1000V System Management コンフィギュレーションガイド リリース 4.0(4)SV1(3)』では、システム管理の手順を説明します。

ここでは、次の内容について説明します。

- 「対象読者」 (P.xiii)
- 「マニュアルの構成」 (P.xiii)
- 「表記法」 (P.xiv)
- 「関連資料」 (P.xv)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.xvii)

対象読者

このマニュアルは、次の分野の経験と知識を持つネットワーク管理者を対象としています。

- 仮想化の概要
- VMware のツールを使用した仮想スイッチの設定



(注) VMware vNetwork 分散スイッチの知識はなくてもかまいません。

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章およびタイトル	説明
第 1 章 「システム管理の概要」	利用可能なシステム管理機能について説明します。
第 2 章 「CDP の設定」	他の接続したデバイスとの情報送受信用の Cisco Discovery Protocol (CDP) を設定するための手順を説明しています。
第 3 章 「ドメインの設定」	ドメインの作成と VLAN の割り当てを含む Cisco Nexus 1000V ドメインの設定方法について説明します。

章およびタイトル	説明
第 4 章「サーバ接続の管理」	接続を確立してサーバに接続する方法、サーバから切断する方法、およびサーバ接続を表示する方法について説明します。
第 5 章「コンフィギュレーションの管理」	コンフィギュレーション ファイルの管理方法について説明します。
第 6 章「ファイルの使用」	ファイルを管理する方法（ファイルのコピーと移動など）を説明しています。
第 7 章「ユーザの管理」	現在のユーザの表示およびユーザへのメッセージの送信を含むシステム上でユーザを管理する方法を説明しています。
第 8 章「NTP の設定」	Network Time Protocol (NTP; ネットワーク タイム プロトコル) を設定して、一連の分散したタイムサーバおよびクライアント間での計時を同期化するための手順を説明しています。この同期によって、複数のネットワーク デバイスからシステム ログおよびその他の時刻特定イベントを受信したときに、イベントを相互に関連付けることができます。
第 9 章「ローカル SPAN および ERSPAN の設定」	イーサネット Switched Port Analyzer (SPAN; スイッチド ポート アナライザ) を設定する方法を説明しています。
第 10 章「SNMP の設定」	ユーザ、メッセージ 暗号化、通知、TCP での認証などを含む SNMP を設定する方法を説明しています。
第 11 章「NetFlow の設定」	NetFlow を設定する方法を説明しています。
第 12 章「システム メッセージ ロギングの設定」	システム メッセージ ロギングを設定する方法を説明しています。
第 13 章「iSCSI マルチパスの設定」	サーバとそのストレージデバイスとの間に複数のルートをセットアップするための iSCSI マルチパスを設定する方法を説明しています。
第 14 章「設定の制限値」	システム管理の設定の制限値を示します。

表記法

コマンドの説明では、次の表記法を使用しています。

太字	コマンドおよびキーワードは太字で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体で示しています。
{ }	波カッコの中の要素は、必須の選択要素です。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
x y z	いずれか 1 つを選択する要素は、縦線で区切って示されます。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。

出力例では、次の表記法を使用しています。

screen フォント	デバイスが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!, #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。

このマニュアルでは、注釈および注意に次の表記法を使用しています。



(注) 「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意 「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

推奨する参考資料

Cisco Nexus 1000V の設定を開始する前に、次の資料を読んでおくことをお勧めします。

『Cisco Nexus 1000V Getting Started Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1000V Port Profile Configuration Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco VN-Link: Virtualization-Aware Networking』 ホワイト ペーパー

関連資料

次に、Cisco Nexus 1000 の関連資料を示します (Cisco.com で入手可能)。

一般情報

『Cisco Nexus 1000V Release Notes, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1000V Compatibility Information, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1010 Management Software Release Notes, Release 4.0(4)SP1(1)』

インストール & アップグレード

『Cisco Nexus 1000V Software Installation Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1000V Software Upgrade Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1000V Virtual Ethernet Module Software Installation Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1010 Virtual Services Appliance Installation Guide』

コンフィギュレーション

『Cisco Nexus 1000V License Configuration Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1000V Getting Started Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1000V High Availability and Redundancy Configuration Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1000V Interface Configuration Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1000V Layer 2 Switching Configuration Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1000V Port Profile Configuration Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1000V Quality of Service Configuration Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1000V Security Configuration Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1000V System Management Configuration Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1010 Software Configuration Guide, Release 4.0(4)SP1(1)』

プログラミング

『Cisco Nexus 1000V XML API User Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

リファレンス

『Cisco Nexus 1000V Command Reference, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1000V MIB Quick Reference』

『Cisco Nexus 1010 Command Reference, Release 4.0(4)SP1(1)』

トラブルシューティング & アラート

『Cisco Nexus 1000V Troubleshooting Guide, Release 4.0(4)SV1(3)』

『Cisco Nexus 1000V Password Recovery Guide』

『Cisco NX-OS System Messages Reference』

Network Analysis Module の関連資料

『Cisco Network Analysis Module Software Documentation Guide, 4.2』

『Cisco Nexus 1010 Network Analysis Module Installation and Configuration Note, 4.2』

『Cisco Network Analysis Module Command Reference Guide, 4.2』

『Cisco Network Analysis Module Virtual Blades User Guide, 4.2』

『Cisco Network Analysis Module Software Release Notes, 4.2』

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

